

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 愛八幡

作成日: 令和 02 年 3 月 1 日

## 目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議を活かした取り組み	家族の参加が多いので、家族の協力と参加者で避難訓練や大掃除、清掃活動などホームと家族が利用者を共に支え合う関係づくりに取り組む。	家族会の中で、家族同士の話し合いだけでなく家族が知識を得るための勉強会や情報交換などを行い、家族が参加したくなる運営推進会議や家族会の運営に取り組んで行く。	12ヶ月
2	15	職員を育てる取り組み	職員間のチームワークで利用者を支える体制は出来ているが、職員の高齢化が進むと、安定した介護が出来ないので、若手の職員の育成、確保に力をいれていく。	10年後のグループホームを目指し若手の職員確保と育成、特に認知症高齢者の対応などの取り組みをベテラン職員が若者を指導しながら流れを作り、利用者や家族がいつまでも安心して暮らせるグループホームを目指していく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。